

《 JA 栃木中央会通信 》

第2号 (2019.4.下号)

本会の取り組みを紹介します。

【農業対策部】



<茂木大臣に要請書を手渡す高橋会長>

「食料・農業・地域政策確立に関する栃木県要請集会」を開催

4月24日(水)、東京衆議院第二議員会館において、茂木敏充大臣をはじめとする本県選出7名の国会議員に対し、農政にかかる基本政策、自己改革、国際貿易交渉等について中央会の高橋会長、JA常勤役員等がJAグループの考え方を伝えました。



<GAPのチェックポイントを説明する森副主幹>

「栃木いちごGAP研修会」を開催

4月25日(木)、全農いちごゆめファームにおいて、「栃木いちごGAP」の研修会を開催しました。JA営農指導員ら27名が研修会に参加し、栃木県の森副主幹からいちごGAPのチェックポイントについて学びました。



<新役員となった皆さん>

「JA栃木青年部連盟」

第68回通常総会を開催

4月18日（火）、JAビルにおいてJA栃木青年部連盟通常総会が開催されました。

JA青年部の政策・方針集である「ポリシーブック」を活用して組織活性化を目指すことを確認しました。

また、役員改選が行われ、船山和洋氏（JAしおのや青年部）が就任しました。

【総務企画部】



<活発に意見が交わされた懇談会>

「農政懇談会」を開催

4月22日（月）、県幹部職員と本県農業の振興に向けて、意見交換会を実施しました。

組合長からは農業現場での課題解決のため、県施策への要望が出されました。

「JA高齢者福祉事業新任者 研修会」を開催



<高齢者福祉事業について学ぶ新任担当部課長>

4月25日（木）、高齢者福祉事業新任者研修会を開催し、介護保険制度の概要や、管理者の役割などを研修しました。

また、運営上の課題等について意見交換を行いました。

「JA栃木女性会」

第69回通常総会を開催



<体験発表会で最優秀賞を受賞した新野さん>

JA栃木女性会は4月24日（水）、第69回の通常総会を開き、役員改選を行い猪野正子会長を再選しました。

JA女性組織体験発表会も行われ、最優秀賞にJAしおのや女性会の新野明子さんが選ばれました。